

# 【利用調整】 空き定員のマッチング（長崎県大村市）

## 概要・ポイント

- ▶ 市内にある各放課後児童クラブの定員状況を把握し、ホームページ等にて周知することで、保護者がクラブを申し込みする際の判断材料となるだけでなく、希望のクラブに入所できない場合、空き定員のある校区外のクラブへ利用調整するなど支援の幅が広がった。

## 具体的な取組内容

### 1 取組前の課題

- ・クラブの利用調整は市で行わず、保護者がクラブに入所の申し込みを直接行うこととしており、定員の充足状況や待機児童の把握が難しい状況にあった。
- ・保護者への利用ニーズ調査の結果、ニーズに対する施設数の不足や待機児童が発生していることを確認。地区によっては、定員に満たないクラブ、逆に定員を上回る利用希望が集まるクラブがある等、利用ニーズに地域差があった。

### 2 内容

- ✓ 効率的に待機児童の解消を図り、クラブの利用ニーズに沿った既存施設の定員増や新規開設を進められるよう、各クラブに空き状況等の照会を行い、保護者が申込みを行う際の参考となるよう、ホームページ等で周知。

周知方法	・ホームページ、インスタグラム
更新頻度	・月1回（各月1日時点の状況）
掲載項目	・クラブ情報、受入可否、受入校区、送迎の有無など ・来年度の利用を希望する世帯のために、11月から翌年3月までの間は、各クラブが各月初で把握している4月の受入可能人数についても掲載。

### 3 取組の成果

- ✓ 保護者が市内にあるクラブ全体の空き状況等を知ることができようになり、市に対する軽微な問い合わせが減少した。
- ✓ 保護者や児童にあったクラブ選びが容易になるとともに、クラブ選びの幅が広がった。
- ✓ 保護者から校区のクラブに入所できない等の相談があれば、送迎車両を保有する受入れ人数に余裕のあるクラブにおいて、校区外の児童の受入を拡充するなど支援の幅が広がった。